

高市ドクトリン：初の所信表明演説と国内外への影響に関する分析

Gemini

エグゼクティブ・サマリー

2025 年 10 月 24 日、高市早苗首相は初の所信表明演説を行い、その政権構想の全貌を明らかにした。本報告書は、演説で示された政策の柱を詳細に分析し、過去の言動との整合性、国内の政治的反応、そして国際社会の評価を包括的に検証するものである。演説は、安倍晋三元首相のイデオロギー的継承と、少数与党という現実に対応するための連立パートナーへの配慮という、二つの要素の戦略的融合体として構成されている。経済政策においては、「責任ある積極財政」を掲げ、大規模な財政出動による成長を目指す一方、その財政的持続可能性には深刻な疑問が呈されている。安全保障では、防衛費の対 GDP 比 2% 目標の前倒し達成を宣言し、強硬な姿勢を鮮明にした。しかし、こうした政策は国内で深い政治的分断を生み、特に野党に転じた公明党からの厳しい批判は、今後の政権運営の困難さを予兆させる。国際社会の反応もまた二極化しており、米国が同盟強化を歓迎する一方で、中国や韓国は歴史認識問題や安全保障上の脅威認識をめぐり、強い警戒感を示している。高市首相が直面する課題は、立法的、経済的、外交的に多岐にわたり、その政権運営は極めて高いリスクを伴うものとなるだろう。

第 1 章：所信表明演説の解体：「強く豊かな日本」の設計図

2025 年 10 月 24 日、高市首相は就任後初の所信表明演説を行い、政権の基本方針を提示した¹。演説は「日本と日本人の底力を信じてやまない者として、日本の未来を切り開く責任を担い、この場に立っております」との力強い決意表明で始まり、「強い経済」の構築と国家安全保障の強化を通じて「日本再起」を目指すという明確なビジョンが示された¹。

1.1. 経済再生：「責任ある積極財政」の始動

演説は、内閣の基本方針として「経済あつての財政」を掲げ、「責任ある積極財政」の下で戦略的に財政出動を行うと宣言した¹。これは、所得増、消費マインド改善、事業収益増という好循環を生み出し、税率を上げずとも税収を増加させることを目指すものである¹。

最優先課題と位置付けられたのは、国民が直面する物価高への対応である¹。そのための具体的な即時対策として、以下の点が挙げられた。

- **ガソリン税の暫定税率廃止**：今国会でガソリン税・軽油引取税の暫定税率を廃止する法案の成立を目指す¹と明言した¹。
- **エネルギー価格支援**：厳しい冬の間の電気・ガス料金の支援を実施する¹。
- **経営難セクターへの支援**：赤字に苦しむ医療機関や介護施設に対し、診療報酬・介護報酬の改定を待たず、補助金を措置して効果を前倒しする¹。
- **現金給付の撤回**：一方で、自民党が参院選で公約として掲げた給付金については、「国民の皆様のご理解が得られなかった」として実施しない方針を明確にした¹。

中長期的な成長戦略の核として提示されたのが「危機管理投資」である¹。これは、経済安全保障、食料安全保障、エネルギー安全保障、健康医療安全保障、国土強靱化といった国家的なリスクに対し、官民が連携して先手を打つ戦略的投資と定義される¹。この枠組みの下、AI・半導体、造船、量子、バイオ、航空・宇宙、サイバーセキュリティといった戦略分野への総合的な支援策を講じ、民間投資を誘発する方針が示された¹。この「危機管理投資」という概念は、単なる経済成長のための産業政策を、国家の生存に不可欠な安全保障政策の領域にまで引き上げる戦略的な言語表現である。これにより、大規模な財政出動や市場への政府介入を、国家防衛と同レベルの正当性をもって推進しようとする意図がうかがえる。

1.2. 安全保障における強硬姿勢：安倍路線の継承

安全保障政策は、演説の中で最も強い決意が示された分野の一つである。

- **防衛費増額の前倒し**：防衛費を対国内総生産（GDP）比 2%水準に引き上げるという現行目標を、当初計画の 2027 年度から 2 年前倒しし、「補正予算と合わせて、今年度中に」措置を講じると表明した¹。これは政権の安全保障に対する強い意志を示す象徴的な決断である。
- **安保 3 文書の改定**：国家安全保障戦略をはじめとする安全保障関連 3 文書についても、2026 年中に前倒しで改定することを目指し、検討を開始する考えを示した¹。

- **同盟中心の外交**：外交の基軸は日米同盟であると再確認し、日米韓、日米比、日米豪印といった多角的な安全保障協議を深化させる方針を示した¹。また、演説で用いられた「世界の真ん中で咲き誇る日本外交」という表現は、政治の師と仰ぐ安倍晋三元首相の外交を形容した言葉を意図的に引用したものであり、その路線の継承を強く印象付けた¹。

1.3. 社会契約の再構築：連立への配慮と保守的価値観

社会保障分野では、給付と負担のあり方を議論するため、超党派かつ有識者も交えた「国民会議」を設置すると表明した¹。この会議では、中低所得者層を支援する「給付付き税額控除」の制度設計を含め、税と社会保障の一体改革を議論するとしている¹。

演説の内容は、少数与党という政権の構造的脆弱性を反映している。連立パートナーである日本維新の会が重視する OTC 類似薬を含む自己負担の見直しや、2026 年度からの高校無償化・給食無償化の実施といった政策が明確に盛り込まれた¹。これは、政権の最重要課題である「政治の安定」を確保するための現実的な選択である。

同時に、高市首相自身の長年の取り組みを反映し、女性の健康課題への対応を加速させる方針も示された。自身の経験に触れつつ、「女性の健康総合センター」を司令塔として、その成果を全国に広げると述べた¹。

このように、演説の構造は、高市首相自身のイデオロギーに基づく核心的な政策と、政権維持に不可欠な連立パートナーへの配慮からなるプラグマティックな政策が組み合わさった、二重構造となっている。このことは、今後の政権運営において、イデオロギーと現実政治の間で常に緊張関係が生じる可能性を示唆している。

1.4. 外国人の影響とプレゼンスの規律

外国人政策については、新たに担当大臣を設置した上で、「一部の外国人による違法行為やルールからの逸脱に対し、国民の皆様が不安や不公平を感じる状況が生じている」と問題提起した¹。

「排外主義とは一線を画す」と明言しつつも、「政府の司令塔機能を強化」し、既存ルールの遵守を求めるとともに、外国人による土地取得などのルールについても検討を進める方針を訴えた¹。これは、国内の保守層の懸念に応えつつ、国際的な批判を回避しようとする慎重な表現

が選択されている。

第2章：文脈の中の政策：過去の主張との一貫性と変化

今回の所信表明演説は、高市首相のこれまでの政治的信条からの逸脱ではなく、むしろそれらを国家の公式方針として表明したものである。細部において連立政権への配慮による調整は見られるものの、その核心部分においては驚くほどの一貫性が保たれている。

2.1. 経済ドクトリン：「サナエノミクス」の不変性

演説で掲げられた「責任ある積極財政」は、高市氏が2021年の自民党総裁選以来、一貫して主張してきた経済政策「サナエノミクス」の中核をなす考え方である⁹。デフレ脱却と経済成長のためには、財政規律よりも積極的な財政出動を優先すべきだという信念は、全く揺らいでいない。ガソリン減税や中小企業支援といった具体的な物価高対策も、これまで繰り返し言及してきた政策である⁹。

ただし、その表現方法には変化が見られる。「危機管理投資」という新たな概念は、長年主張してきた半導体やAIといった戦略分野への国家主導の投資を、単なる経済成長論から国家安全保障の文脈で再定義する試みである¹⁰。これは政策の本質的な転換ではなく、より説得力のある政治的ナラティブを構築するための戦略的な進化と言える。

2.2. 安全保障と外交：真の安倍路線継承者として

安全保障と外交政策は、演説が安倍路線の正統な継承であることを最も明確に示している領域である。防衛費増額、中国・北朝鮮・ロシアに対する強硬な認識、そして憲法改正への意欲は、高市氏の政治家としてのアイデンティティそのものである¹。自らを安倍元首相の継承者と位置づけ、自衛隊の役割明確化やより主体的な外交を訴えてきた過去の言動と完全に一致する¹⁴。安倍氏の外交を象徴する言葉を引用したことも、その政治的意図を明確に物語っている¹。この分野において、首相就任による穏健化や政策転換の兆候は一切見られない。

2.3. 社会・国内政策：強硬なアジェンダへの慎重なアプローチ

外国人政策に関する演説の内容は、過去の発言と軌を一にしている。総裁選の演説会などでは、「文化等が違う人たちを（国内に）入れる政策はいったん見直さなければいけない」「不法滞在の人たちにも厳格に法律を守ってもらう」など、より直接的な表現で問題意識を示してきた¹⁶。所信表明演説で用いられた「不安や不公平」「司令塔機能の強化」といった言葉は、これらの主張をより公式かつ官僚的な表現に置き換えたものに他ならない¹。

ここに見られるのは、主張の変化ではなく、語り口の戦術的変更である。「排外主義とは一線を画す」という一文¹は、その典型だ。候補者としての扇動的なレトリックから、首相として国内外の批判に耐えうる統治の言語へと移行している。これは、強硬な政策を、国民感情の問題ではなく、法と秩序の管理の問題として提示することで、その正当性を確保しようとする高度なコミュニケーション戦略である。一方で、同性婚や夫婦別姓といった、より社会的な論争を呼ぶ可能性のある過去の保守的な主張¹⁹については、今回の演説では意図的に触れられていない。これは、政権発足当初の政治的エネルギーを、合意形成が比較的容易な経済・安保分野に集中させるための戦略的判断であろう。

第3章：国内政治の舞台：分断された受容

高市首相の所信表明演説は、日本の政界に存在する深いイデオロギーの亀裂を浮き彫りにした。連立パートナーからの条件付きの支持と、野党からの激しい批判は、少数与党である高市政権が直面する厳しい立法院の現実を物語っている。

3.1. 連立パートナー：日本維新の会

日本維新の会の吉村洋文代表は、演説を「大きな前進」と評価した。特に、維新が連立合意の「絶対条件」としていた社会保障改革や副首都構想が明確に盛り込まれた点を歓迎し、「高市カラーがよく出た内容」と述べた²¹。しかし、その支持は無条件ではない。演説で言及されなかった議員定数削減について、今国会中に成し遂げることが「絶対条件だ」と強調し、今後の協力が維新の要求の実現にかかっていることを強く示唆した²¹。

3.2. 最大野党：立憲民主党

立憲民主党の反応は、政策内容への痛烈な批判と、議事進行における物理的な抵抗という二つの側面で際立っていた。野田佳彦代表は、物価高対策について「現段階で即効性のある対策がない」と断じ、経済対策がまだ「指示の段階」であることから「決断と前進の内閣のはずが、先送りと後退だ」と演説を切り捨てた²³。安全保障政策については、これまでブレーキ役だった公明党が連立を離脱した今、立憲民主党が「しっかりブレーキ役を果たす」と宣言した²⁴。

さらに、演説中、立憲民主党の議員席からは裏金問題や旧統一教会問題を問う激しいヤジが飛び交い、演説がたびたび中断される異例の事態となった。この行動は、一部メディアから「議場の品格を破壊する騒音」「国民の聞く権利の侵害」と厳しく批判され、国会の対立的な雰囲気を象徴する出来事となった²⁵。

3.3. その他の野党

- **日本共産党**：演説を「衣の下に鎧」と表現し、その「鎧」の最たるものが防衛費増額の前倒しであると非難した²⁷。この軍拡は、来日を控えるトランプ米大統領への「土産」であり、国民の暮らしを守る予算を圧迫することは避けられないと主張。経済政策も「大企業優先」の破綻した路線を継続するものだと批判した²⁷。
- **国民民主党**：玉木雄一郎代表は、演説が「コンパクト」で「強い気持ちは伝わってくる」と一定の評価をしつつも、物価高対策の「具体像が見えない」と苦言を呈した²³。より具体的で年内に実行可能な対策を求めていく姿勢を示した。
- **公明党**：かつての連立パートナーである公明党の斉藤鉄夫代表は、演説に政治改革への言及が一切なかったことに「びっくりした」と述べた²¹。さらに、「政権の基本方針と矛盾しない限り」政策提案を受け入れるという首相の発言を問題視し、「方針とは違う角度から質問しても議論しないならば、これは独裁ではないか」と、政権の姿勢そのものに強い懸念を表明した⁸。

これらの反応は、日本の政治情勢の構造的変化を映し出している。長年、自民党のタカ派的傾向に対する「ブレーキ役」を担ってきた公明党が、今や反対の立場から政権の民主的プロセスそのものを問う鋭い批判者となった。この変化は、高市政権が伝統的な左派野党だけでなく、新たに敵対的となった中道勢力とも対峙しなければならないことを意味する。この構造的な脆弱性は、今後の法案審議において常に政権のアキレス腱となり、政治的不安定のリスクを高めるだろう。

表 1：高市首相の所信表明演説に対する各党の反応

党名	主要な発言者	全体的なスタンス	賞賛・批判の要点
日本維新の会	吉村洋文 代表	条件付き支持	【賞賛】社会保障改革、副首都構想の明記を「大きな前進」と評価。【要求】議員定数削減が盛り込まれなかった点を指摘し、今国会での実現を「絶対条件」として要求。
立憲民主党	野田佳彦 代表	全面的な反対	【批判】物価高対策を「即効性がない」「先送りと後退」と酷評。【役割】公明党に代わり、安全保障政策の「ブレーキ役」を担うと宣言。
日本共産党	(党声明)	強い反対	【批判】防衛費増額を「トランプ大統領への土産」であり、暮らしの予算を圧迫する大軍拡と非難。 【批判】経済政策を「大企業優先」の破綻した路線と断定。
国民民主党	玉木雄一郎 代表	是々非々の批判	【評価】演説から「強い気持ち」は伝わると一定の評価。 【批判】物価高対策について「具体像が見えない」と指摘

			し、年内実施可能な具体策を要求。
公明党	斉藤鉄夫 代表	強い反対	【批判】政治改革への言及が皆無であることに「びっくりした」と表明。【懸念】「政権方針と矛盾しない限り」議論するという姿勢を「独裁ではないか」と強く批判。

第4章：メディアと専門家の論評：物語をめぐる闘争

演説は、国会内だけでなく、メディアや専門家の間でも大きな反響を呼んだ。その評価は、政権の方向性を肯定的に捉える声と、経済的・安全保障的なリスクに警鐘を鳴らす声とに大きく分かれている。

4.1. メディアのフレーミング：「安倍カラー」と強硬路線への転換

主要メディアは、演説が安倍元首相の政治姿勢を色濃く反映していると一様に報じた。演説原稿に「強い」が10回、「安全保障」が18回登場するなど、安倍氏が多用した言葉遣いが随所に見られることが指摘された³²。演説の内容は、自民党と日本維新の会の連立合意を反映した「保守色」の強いものとして広く特徴づけられた²。

また、演説を妨害した野党のヤジも大きなニュースとなり、一部のコメンテーターからは議会の品位を損なうものだとの批判が上がった²⁶。この出来事は、高市政権下での国会がより対立的で機能不全に陥る可能性を示唆するものとして報じられた²⁵。

4.2. 経済専門家の論評：深い懐疑論と「破綻」への警告

経済専門家からは、高市首相の経済政策、いわゆる「サナエノミクス」に対して厳しい見解が相次いだ。特に東洋経済オンラインに掲載された分析は、「経済対策ではなく政治対策」「要はバラマキ」と断じ、インフレをさらに加速させるだけだと酷評した³³。

この分析によれば、円安が物価高の主因であるにもかかわらず、ガソリン補助金などの政策は需要を刺激し、さらなるインフレと円安を招く悪循環に陥ると指摘されている³³。また、人手不足が深刻な中での積極的な財政出動は、民間企業の資源（人材や部材）を政府プロジェクトが奪う「クラウドイングアウト」を引き起こし、経済全体の生産性を損なうと警告された³³。こうした政策運営は、海外投資家による「日本売り」（円安・国債安）を加速させ、世界経済が不安定な局面では株安も伴う「トリプル安」のリスクを孕んでいる³³。

一方で、野村證券のエコノミストのように、積極財政を推進する人物が閣僚に多く起用されたことを「日本株にとって追い風」と捉え、短期的な株価上昇を期待する見方も存在する¹¹。また、高市氏が推進する原子力発電政策が、長期的にはエネルギー輸入コストを削減し、円高要因になり得るとの指摘もある³⁵。

ここには、高市首相の経済政策が内包する根本的な矛盾が表れている。ガソリン減税や補助金といった短期的な家計支援策は、政治的には有権者の支持を得やすい。しかし、マクロ経済の専門家からは、それらの政策こそがインフレの根本原因である円安を助長し、経済の体力を削ぐものだと見なされている。高市政権は、長期的な経済の安定よりも短期的な政治的利益を優先していると評価でき、その政策運営は、自らの政策がもたらす負の結果から経済成長が逃げ切れるかという、極めてリスクの高い賭けであると言える。

4.3. 安全保障専門家の論評：強硬路線への転換の確認

安全保障分野では、防衛費の対 GDP 比 2%目標の前倒しが最大の焦点となった。評論家の宮田律氏は、この目標を「数字ありき」の政策であり、明確な戦略的根拠に欠けると厳しく批判した³⁶。この分析は、2%という数字がトランプ前米政権からの圧力と米国の軍需産業の影響を強く受けたものであり、日本の国益よりも米国の利益に資する側面があると指摘している³⁶。さらに、皮肉なことに、かつて高市氏がスタッフとして仕えた米国のパトリシア・シュローダー下院議員は、軍事費「削減」を訴えるリベラル派の論客であったことにも言及している³⁶。

第5章：国際社会の反応：緊迫する地政学的環境の航海

高市首相の就任と所信表明演説は、諸外国からも注視され、その反応は各国の地政学的な立ち位置を如実に反映したものとなった。同盟国からの歓迎と、近隣諸国からの強い警戒感が対照的である。

5.1. 米国：公式な歓迎と水面下の懸念

米 국무省は、首相就任に際して公式な祝辞を発表し、日米同盟のさらなる強化と共通の目標実現に向けた協力を強調した³⁷。高市首相も演説で同盟を「基軸」と位置づけ、これに応えた¹。

しかし、AP 通信などの米メディアはより批判的な視点を提供している。少数与党という政権基盤の脆弱性、同性婚や夫婦別姓に反対する超保守的な社会政策、そして多くの日本の女性が高市氏をジェンダー平等の旗手と見なしていない事実を指摘した¹⁹。また、間近に迫ったトランプ大統領との会談では、さらなる防衛費増額を要求されるであろう厳しい外交的試練が待ち受けていると報じている¹⁹。

5.2. 中国：即時の反論と警告

中国外務省は、高市首相が演説で中国の軍事的動向を「深刻な懸念」と表現したことに対し、即座に反論した。報道官は「中国は平和と安全保障において、最も優れた実績を持つ大国だ」と述べ、むしろ日本の防衛予算増額こそが地域の緊張を高めていると示唆した³⁹。

首相就任直後から、中国政府は台湾問題や歴史認識問題に関する日本の政治的「約束」を遵守するよう繰り返し要求しており、これらが譲れない一線であることを明確にしている⁴¹。中国メディアは一貫して、高市氏の「極めて保守的・右翼的」な政治姿勢、過去の靖国神社参拝、「台湾有事は日本有事」といった発言を警戒感をもって報じている⁴⁴。

5.3. 韓国：歴史問題をめぐる深い憂慮

韓国政府および李在明大統領は、公式には「未来志向の協力」への期待を表明する祝辞を送った⁴¹。高市首相も演説で韓国を「重要な隣国」と呼び、首脳間の対話を通じて関係強化を図りたいと述べた¹。

しかし、韓国メディアの論調は著しく厳しい。朝鮮日報は、高市氏の登場が「韓日関係に赤信号を灯した」と警告し、慰安婦問題などの歴史認識や竹島（韓国名：独島）をめぐる領有権問題における彼女の強硬な姿勢が、近年の関係改善の努力を水泡に帰しかねないと懸念を表明した⁴⁶。韓国メディアは、高市氏が保守強硬派の日本維新の会と連立を組んだことで、日本の外交政策が全体としてさらに保守化するだろうと分析している⁴⁸。

5.4. その他の反応

- **ロシア**：ロシア大統領府は、演説で「領土問題を解決し、平和条約を締結する」という方針が示されたことを歓迎する意向を示した。ただし、二国間対話が事実上途絶えている現状も指摘している⁴⁹。
- **台湾**：台湾の頼清徳総統は、高市氏を「確固たる友人」と呼び、その首相就任を祝福した。これは、高市氏の対中強硬姿勢が台湾への強力な支持につながることへの期待を反映している⁴¹。

これらの国際的な反応は、明確な「認識のギャップ」を示している。米国をはじめとする西側同盟国が、より多くの防衛負担を担う日本を「強化されたパートナー」と見る一方で、日本の近隣諸国である中国や韓国は、全く同じ政策を「地域の脅威の再来」と捉えている。高市首相の安全保障政策は、日本の防衛力を高めることを意図しているが、皮肉にも東アジアの安全保障環境をより不安定化させる可能性がある。日本の防衛力強化が、中国や韓国によって攻撃的な意図と解釈され、軍拡競争や外交的緊張をエスカレートさせる「安全保障のジレンマ」を深刻化させるリスクをはらんでいる。

第6章：総括と戦略的展望

高市内閣の船出は、日本の政治、経済、外交における一つの決定的な転換点となる。その政権運営は、明確なビジョンと強い意志に支えられている一方で、深刻な構造的課題を抱えている。

高市ドクトリンの定義：高市政権の基本理念は、新自由主義的な緊縮財政を否定し、国家主導

の投資で経済成長を目指す「ネオ・アベノミクスの経済政策」と、日米同盟を絶対的な基軸とする「強硬な安全保障政策」という二本の柱によって「強く豊かな日本」を実現しようとする試みと定義できる。その路線はイデオロギーに強く駆動されているが、少数与党という政治的現実によって常に行動が制約される運命にある。

主要課題 1：経済政策という綱渡り：政権が直面する最大の課題は、経済政策に内在する矛盾である。野心的な歳出拡大を公約する一方で、財政の持続可能性に対する市場の信認をいかにして維持するか。この困難なバランス調整に失敗すれば、国債や為替市場の深刻な反発を招き、目指す経済再生そのものを頓挫させかねない。

主要課題 2：立法府の膠着状態：要求の多い連立パートナーに全面的に依存し、敵対的となった野党勢力と対峙する少数与党として、政権がその政策課題を立法化する能力は極めて不透明である。所信表明演説で見られた国会の対立的な雰囲気は、今後の統治が絶え間ない闘争となることを示唆している。

主要課題 3：アジアにおける外交的緊張：米国との同盟関係は短期的には強化されるかもしれないが、政権のイデオロギー的な姿勢は、最も重要な隣国である中国と韓国との関係を著しく悪化させるリスクを伴う。強硬な安全保障政策を追求しつつ、歴史問題などをめぐる偶発的な対立をいかに回避するかは、極めて困難な外交的課題となる。

戦略的展望：高市首相の登場は、日本にとって「ハイリスク・ハイリターン」の選択である。もし経済的な賭けが成功し、立法府の難局を乗り切ることができれば、彼女は一世代にわたって日本の経済と安全保障のあり方を再定義するかもしれない。しかし、深刻な経済的リスク、不安定な政治基盤、そして地域紛争の激化の可能性を考慮すれば、その道のりは極めて険しく、政権が短命に終わる可能性もまた、十分に考えられる。

引用文献

1. 高市早苗首相の所信表明演説の全文：日本経済新聞.pdf
2. 自維連立で「強い経済構築へ」高市首相、初の所信表明演説, 10月25, 2025にアクセス、<https://www.47news.jp/13341208.html>
3. 「赤字に苦しむ医療機関への対応は待ったなし」、高市首相・所信表明演説 | m3.com, 10月25, 2025にアクセス、<https://www.m3.com/news/iryoishin/1302805>
4. 高市早苗・自民党新総裁が掲げる経済対策をわかりやすく紹介 - 税理士.ch, 10月25, 2025にアクセス、<https://article.ejinzai.jp/column/sanae-takaichi-economic-policy/>
5. 令和7年10月21日 高市内閣総理大臣記者会見 - 首相官邸ホームページ, 10月25, 2025にアクセス、<https://www.kantei.go.jp/jp/104/statement/2025/1021kaiken.html>
6. 【完全解説】高市新総理の政策が地方自治体にもたらす変革：自治体職員が今す

- ぐ着手すべき政策立案のポイント - 行政情報ポータル, 10 月 25, 2025 にアクセス、<https://ai-government-portal.com/%E3%80%90%E5%AE%8C%E5%85%A8%E8%A7%A3%E8%AA%AC%E3%80%91%E9%AB%98%E5%B8%82%E6%96%B0%E7%B7%8F%E7%90%86%E3%81%AE%E6%94%BF%E7%AD%96%E3%81%8C%E5%9C%B0%E6%96%B9%E8%87%AA%E6%B2%BB%E4%BD%93%E3%81%AB%E3%82%82/>
7. 高市新総理誕生：「サナエノミクス」徹底解剖と個人投資家のための投資戦略 - 行政情報ポータル, 10 月 25, 2025 にアクセス、<https://ai-government-portal.com/%E9%AB%98%E5%B8%82%E6%96%B0%E7%B7%8F%E7%90%86%E8%AA%95%E7%94%9F%EF%BC%9A%E3%80%8C%E3%82%B5%E3%83%8A%E3%82%A8%E3%83%8E%E3%83%9F%E3%82%AF%E3%82%B9%E3%80%8D%E5%BE%B9%E5%BA%95%E8%A7%A3%E5%89%96%E3%81%A8/>
 8. 【随所に“高市カラー”】 就任後初の所信表明演説 現金給付・消費減税..言及は - YouTube, 10 月 25, 2025 にアクセス、<https://www.youtube.com/watch?v=Id4y257Ym2M>
 9. 高市早苗・新総裁の「責任ある積極財政」で私たちの暮らしは変わる？ 専門家「消費税減税は難しそう」何を減税する？これからの課題は『対野党・対麻生氏・対トランプ大統領』（2025 年 10 月 6 日） - YouTube, 10 月 25, 2025 にアクセス、<https://www.youtube.com/watch?v=Z3TyJkS4Ow8>
 10. 高市早苗氏の政策一覧 | 通商・経済・外交はどう変わる？ | 貿易 ..., 10 月 25, 2025 にアクセス、<https://boueki.standage.co.jp/policy-overview-of-sanae-takaichi/>
 11. 高市早苗首相への賛成意見と反対意見を徹底解説 | 支持率・政策評価まとめ - テックジム, 10 月 25, 2025 にアクセス、<https://techgym.jp/column/%E9%AB%98%E5%B8%82%E6%97%A9%E8%8B%97%E9%A6%96%E7%9B%B8%E3%81%B8%E3%81%AE%E8%B3%9B%E6%88%90%E6%84%8F%E8%A6%8B%E3%81%A8%E5%8F%8D%E5%AF%BE%E6%84%8F%E8%A6%8B%E3%82%92%E5%BE%B9%E5%BA%95%E8%A7%A3%E8%AA%AC/>
 12. 高市新総裁が記者会見 - YouTube, 10 月 25, 2025 にアクセス、<https://www.youtube.com/watch?v=DLrVa2WZNLs>
 13. 【LIVE】 自民党・高市早苗新総裁 記者会見 | 10 月 4 日(土)18:00 頃～ - YouTube, 10 月 25, 2025 にアクセス、<https://www.youtube.com/watch?v=iyH5pm4K7xU>
 14. 【高市早苗】 自民党総裁選 所見発表演説会 - YouTube, 10 月 25, 2025 にアクセス、https://www.youtube.com/watch?v=d_VS3ub_WwM
 15. 高市前経済安全保障担当大臣が記者会見 自民党総裁選の政策発表【ノーカット】 - YouTube, 10 月 25, 2025 にアクセス、<https://www.youtube.com/watch?v=9mBulxRK0uA>
 16. 日本列島を、強く豊かに。高市早苗候補 所見発表演説要旨 | お知らせ | ニュース | 自由民主党, 10 月 25, 2025 にアクセス、<https://www.jimin.jp/news/information/211462.html>
 17. 【ノーカット】 高市早苗 前経済安保担当大臣が演説で決意語る 自民党・総裁選

- 所見發表演説会（2025 年 9 月 22 日） - YouTube, 10 月 25, 2025 にアクセス、
https://www.youtube.com/watch?v=9I8N_q7rEyM
18. 自民党総裁選演説会、高市氏「外国人政策、ゼロベースで ...」, 10 月 25, 2025 にアクセス、
https://www.youtube.com/watch?v=p_abv0Jdni4
 19. Sanae Takaichi on track to become Japan's first female prime ..., 10 月 25, 2025 にアクセス、
<https://apnews.com/article/japan-prime-minister-parliament-takaichi-cecccc65749fe6dfee37956b27168adba>
 20. Japan's parliament elects Sanae Takaichi as nation's first female prime minister, 10 月 25, 2025 にアクセス、
<https://apnews.com/article/japan-first-female-prime-minister-vote-trump-24b4a5e2a2b777139de66e38665ced0d>
 21. 維新・吉村代表、高市首相の所信表明演説を評価「大きな前進」 - TCOM（アットティーコム）, 10 月 25, 2025 にアクセス、
https://cont.t-com.ne.jp/politics/843625_1.html
 22. 維新・吉村代表、高市首相の所信表明演説を評価「大きな前進」 - TNC ニュース, 10 月 25, 2025 にアクセス、
https://news.tnc.ne.jp/politics/843625_1.html
 23. www.47news.jp, 10 月 25, 2025 にアクセス、
<https://www.47news.jp/13343198.html>
 24. 安保政策で「ブレーキ役果たす」と立民代表, 10 月 25, 2025 にアクセス、
<https://www.47news.jp/13341451.html>
 25. 高市早苗首相の所信表明演説を妨害——立憲民主党に漂う“品性の崩壊”国会が怒号の見世物と化した日 - coki(公器) , 10 月 25, 2025 にアクセス、
<https://coki.jp/article/column/61945/>
 26. 高市首相初所信表明「最優先は物価高対策」ガソリン税廃止と光熱費支援で“暮らしの安心”へ, 10 月 25, 2025 にアクセス、
<https://coki.jp/article/column/61928/>
 27. 主張/高市首相所信表明/自民党政治の転換こそ必要だ - 日本共産党, 10 月 25, 2025 にアクセス、
https://www.jcp.or.jp/akahata/aik25/2025-10-25/2025102502_01_0.html
 28. 国民民主党 玉木代表ぶら下がり会見（2025 年 10 月 24 日、高市総理の ...）, 10 月 25, 2025 にアクセス、
https://new-kokumin.jp/news/business/20251024_1
 29. 国民民主党 玉木代表ぶら下がり会見（2025 年 10 月 24 日、高市総理の所信表明演説を受けて）, 10 月 25, 2025 にアクセス、
<https://new-kokumin-saitama.org/%E5%9B%BD%E6%B0%91%E6%B0%91%E4%B8%BB%E5%85%9A-%E7%8E%89%E6%9C%A8%E4%BB%A3%E8%A1%A8%E3%81%B6%E3%82%89%E4%B8%8B%E3%81%8C%E3%82%8A%E4%BC%9A%E8%A6%8B%EF%BC%882025%E5%B9%B410%E6%9C%8824%E6%97%A5%E3%80%81/>
 30. 「各党からの政策提案受け柔軟に真摯に議論」高市総理が所信表明演説 連立組む維新掲げた「副首都」や「ガソリン減税・"103 万円の壁"」野党政策にも言及 少数与党の中で配慮にじむ | 関西のニュース | ニュース - カンテレ, 10 月 25, 2025 にアクセス、
<https://www.ktv.jp/news/articles/?id=22915>
 31. 政権方針と矛盾→議論なしなら「独裁」公明・斉藤氏、高市氏演説 ..., 10 月 25, 2025 にアクセス、
https://news.tnc.ne.jp/politics/843580_1.html
 32. 理想と現実、試される柔軟さ 高市首相の所信表明、際立つ「安倍色」 | 政治ニュ

- ース | TNC, 10 月 25, 2025 にアクセス、
https://news.tnc.ne.jp/politics/843515_1.html
33. 高市早苗・自民党総裁が首相になっても、「『経済・財政政策』は必ず ...」, 10 月 25, 2025 にアクセス、<https://toyokeizai.net/articles/-/912150?display=b>
 34. 高市内閣発足、日本株に追い風か「責任ある積極財政」を見極める 野村證券・岡崎康平, 10 月 25, 2025 にアクセス、
<https://www.nomura.co.jp/wealthstyle/article/0474/>
 35. 高市新総裁の経済政策はどうなるか？ ～Q & A形式で財政、税制、金融, 10 月 25, 2025 にアクセス、<https://www.dri.co.jp/report/macro/525847.html>
 36. 高市首相所信表明演説 根拠薄弱な防衛費「GDP比2%」 - note, 10 月 25, 2025 にアクセス、<https://note.com/miyataosamu/n/n5202cc3c0e57>
 37. Congratulations to Japan's Prime Minister-Elect Takaichi - State Department, 10 月 25, 2025 にアクセス、<https://www.state.gov/releases/office-of-the-spokesperson/2025/10/congratulations-to-japans-prime-minister-elect-takaichi>
 38. Japan's new Prime Minister Takaichi promises to further push ..., 10 月 25, 2025 にアクセス、<https://apnews.com/article/japan-takaichi-politics-policy-defense-4b885276a0052297ab633bac31715254>
 39. 中国、高市首相の所信表明に反論「平和と安全保障に優れた実績」, 10 月 25, 2025 にアクセス、<https://www.47news.jp/13343636.html>
 40. 中国、高市首相の所信表明に反論, 10 月 25, 2025 にアクセス、
<https://www.47news.jp/13343634.html>
 41. China urges Japan gov't to uphold commitments on history, Taiwan, 10 月 25, 2025 にアクセス、<https://english.kyodonews.net/articles/-/63198>
 42. China urges Japan's new Premier Takaichi to 'abide by' Tokyo's political 'commitments' on Taiwan - Anadolu Ajansı, 10 月 25, 2025 にアクセス、
<https://www.aa.com.tr/en/asia-pacific/china-urges-japans-new-premier-takaichi-to-abide-by-tokyos-political-commitments-on-taiwan/3722678>
 43. China urges Japan's Takaichi to honor commitments on Taiwan - YeniSafak English, 10 月 25, 2025 にアクセス、<https://en.yenisafak.com/world/china-urges-japans-takaichi-to-honor-commitments-on-taiwan-3709632>
 44. 中韓メディアが高市氏新総裁選出に警戒感 中国メディア「女性版 ...」, 10 月 25, 2025 にアクセス、<https://www.youtube.com/watch?v=qTuO-9jZWMw>
 45. 高市総理選出を速報 中国メディア 台湾めぐる政治姿勢に警戒 | khb ..., 10 月 25, 2025 にアクセス、<https://www.khb-tv.co.jp/news/16105214>
 46. Takaichi's Rise Raises Red Flags for South Korea-Japan Ties, 10 月 25, 2025 にアクセス、<https://www.chosun.com/english/world-en/2025/10/04/X7TGO3ZT25CMPNW6YOKXZUBOMA/>
 47. Takaichi Stresses South Korea's Importance, Pledges Dialogue, 10 月 25, 2025 にアクセス、<https://www.chosun.com/english/world-en/2025/10/24/CKE64FMDEZDSHP4OXNYA7HJGLY/>
 48. 韓国メディア、高市首相の選出を一斉に速報「保守色が濃くなる」 - TNC ニュース, 10 月 25, 2025 にアクセス、

https://news.tnc.ne.jp/international/842499_1.html

49. ロシア、平和条約締結方針歓迎 高市首相の所信表明, 10 月 25, 2025 にアクセス、<https://www.47news.jp/13343093.html>